

山梨県副知事 ませぎ 柵木 たまき 環

プロフィール

三重県出身

1987年3月 北海道大学大学院修了

1987年4月 農林水産省入省
東北農政局水利整備課長
農村振興局総務課福島復旧復興対策調整官
農地資源課多面的機能支払推進室長

2017年4月 山梨県副知事 就任
人口減少対策に関わる施策、農政、観光、
森林環境および国際総合戦略を担当。



担当する人口減少対策への取り組みや中央省庁出身の副知事としての役割について

女性の視点、仕事と家庭を両立して子育てをしてきた経験、県外から見てきた山梨の魅力を発信することに力を発揮したいと考える。

農林水産省在職のころ・・・

**男性職員が大多数を占める農業土木職で初の女性管理職
仕事と家庭の両立、ベビーシッターの活用、単身赴任も経験**

私が専門とする農業土木は、農業生産の基盤を整備するとともに、農村地域の生活環境を整える技術分野です。

東日本大震災直後は様々な課題への対応が次から次へと出てくる中で、一人で考えるのではなく、積極的に関係者と相談して知恵を出し合い、早め早めに動くことで解決策を見つけようと心がけました。

農林水産省は他省庁への出向や海外の大使館勤務など様々な仕事に携わることができます。このため、意欲があれば、楽しく、長く続けられる仕事だと思います。

ただし、女性というよりは、社会人として満足できる仕事ができるように努力することが必要です。一方で無理は禁物。「無理をせず、楽をせず」をモットーに仕事を続けてきました。女性ならではのライフ・イベントで仕事が思うようにできない時期もあるかもしれませんが、仕事は続けていただきたいと思います。いずれ時期が過ぎれば、生活に余裕ができて仕事に打ち込めるようになると思います。仕事を続ける女性が増えていくことで、社会も変わっていきますし女性も変わっていくと思います。